

サマーレビュー協議事項調書

1 部局名 (課名)	こども家庭部 (次世代育成課)	
2 協議事項 (案件名)	子ども・若者総合相談センターの開設について	
3 背景・現状 (現状把握できる統計数値など)	<p><背景></p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども・若者の支援に関する相談に応じ、支援機関の紹介や情報の提供、助言を行うことを目的に、2013年10月、若者相談支援窓口「わかば」を開設(青少年育成センター内)。 支援機関から、各機関の専門性に当てはまらない相談、高校生年代の不登校・中退、交友関係・親子関係等の相談に対する受け皿を求める声がある。 国の「子供・若者育成支援推進大綱」(2021年4月策定)では、個々の子供・若者に応じた訪問支援、伴走型の継続支援、チーム支援等の推進が示された。 <p><現状></p> <ul style="list-style-type: none"> 対象 原則、浜松市に在住する子ども・若者(15歳~39歳)及びその家族等 内容 電話相談(週3回:月・水・金) 午前9時~午後4時 面接相談(週2回:火・木) 同上 メール相談(随時) <p><政令市の状況></p> <p>子ども・若者総合相談センターを開設している政令市:11市</p>	
4 検討経過・課題	<ul style="list-style-type: none"> 助言や支援機関の紹介だけでは次の一步を踏み出せない子どもや若者に対する、伴走型の支援が可能となる体制の強化。 学生・社会人が利用しやすい曜日・時間帯及び場所における相談窓口の開設。 	
5-1 方向性の提案(目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> 現在の「わかば」を機能強化し、「子ども・若者総合相談センター」を開設することにより、子どもや若者が相談しやすい環境を提供するとともに、個々の状況に応じた支援により成長や自立を支え、未来の浜松を担う子どもや若者を応援する。 	
5-2 上記の方向性決定に向け議論する事項(妥当性、必要性、有効性など)	<ul style="list-style-type: none"> 訪問・伴走支援の実施等、機能を拡充 直営から委託に変更し、持続可能な体制に強化 開設日時拡大、開設場所はザザシティ5階を予定 	
6 結果	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 提案どおり進める <input type="checkbox"/> 提案内容を一部見直して進める <input type="checkbox"/> 再度、調査研究等を行い検討 <input type="checkbox"/> その他 	<p>具体的内容</p>
7 その他		